

新型コロナウイルス感染予防策等について

第36回荻窪音楽祭は11月2日(木)～5日(日)を会期として開催する予定ですが、開催にあたって主催者は新型コロナウイルス感染予防のための対策を行います。なお、これは昨年(2022年)の6月1日付で定めたものをその後の状況の変化およびこれまでの経験を踏まえて改訂したものです。

改訂の基本方針は次の通りとします。

公的な指針としては、3月13日以降はマスクの着用義務がなくなり、また、5月8日には感染症法上の分類が2類から5類に変更されました。しかるに荻窪音楽祭の主催者としては、大勢の人が狭い空間に集うという特殊な環境を考慮すれば、従来の感染防止策を全面的に解除するのは適切とは言えず、音楽祭の出演者やお客様、および主催者を守るための措置を講じる必要があると判断します。ゆえに、独自の感染防止ガイドラインを以下に示し、これに基づいて会企画公募コンサートや自主企画コンサートの募集要綱を作成します。

感染防止に関わる各要素につき、次の通りとします。

- 感染防止の基本……
 - 入場時の検温は行わず、外出時に検温をして来ることを求める
 - 手指の消毒を行う
 - マスクを着用する(スタッフおよび来場者は常時着用。出演者も演奏時以外は着用)
 - 換気を随時行う
 - 来場者の個人情報の把握……
 - 予約制を原則とし、定員に余裕がある催しは当日券を併用する(予約制はコロナ対策としての個人情報の把握を目的とするというよりも、混雑の回避を目的とするものである)
 - 演奏者と客席の距離……
 - これまでと同じ基準とする
 - 演奏者間の距離……
 - 出演者の人数制限は各演奏会場の実情に応じて決定する
 - 飛沫対策……
 - 声楽のマスク着用および管楽器の飛沫防止ガードの着用は推奨する
 - ブラヴォー等の声掛け……
 - マスク越しであれば許容する
 - 交歓……
 - 楽屋訪問は禁止する
 - 出演者がロビーに出て来場者と交歓することを認める
 - プレゼント……
 - 花束や贈り物の預りを実施する
- 基本1……実施する三つのポイント
1. 「3密」を避ける…… 演奏者の入場待機時と入場時、楽屋、舞台袖、舞台上、退出時
お客様の入場待機時と入場時、ロビー、客席、お手洗い、退出時
 2. 関係者全員がマスクを着用する
 3. 消毒と換気を行う

- 基本2……企画に当たっては、次の2つの資料に記載されている内容を参考にする。
- イ.「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(クラシック音楽公演運営推進協議会作成 令和3年10月21日改訂版 全12頁)……本資料は政府、専門家会議、関係団体などが公表したいくつかの方針や提言を基に、主催者が留意すべき点をまとめたものである。
- ロ.「クラシック音楽演奏・鑑賞にともなう飛沫感染リスク検証実験」(前記協議会および日本管打・吹奏楽学会が主催したクリーンルームにおける実験の報告書 2020年8月17日付 全107画面)……本資料は楽器ごとに行った実験の報告書であり、各楽器の演奏に関わる実験の結果と考察が述べられているとともに、実験内容とは直接の関係は無いが、コンサートの開催に際して留意すべき点を丁寧にまとめてある。
- 実際にコンサートを行うために
1. 対策および規制
- (1) 会場の設営および運営に関すること
- ・会場毎に定員を設け、遵守します。
 - ・会場の要所にアルコール消毒液を配置します。
 - ・随時ホール内の換気を行います(お客様の入れ替わり時や休憩時には出入り口を開放します)。
 - ・入場前のお客様の待機場所における密の回避策を施します。
 - ・会場の大きさや演奏形態に応じて舞台から最前列の観客まで適切な距離を確保します。
 - ・屋外の会場にあっても人と人との距離を十分に確保するように努めます。
- (2) 出演者に関すること
- ・出演者の動きにゆとりを持たせるために、出演組数を通常年よりも減らします。
 - ・ステージ上の密を避けるために、1組当たりの人数を会場の実情に応じて設定します。
 - ・出演者は外出時に体温を測定し、37.5℃以上あった場合は出演を辞退する旨会場担当委員に連絡するものとします。
 - ・出演者も待機時にはマスクを着用して貰います。演奏中も可能であれば着用することとします。
 - ・原則として本番直前のリハーサルは行いません。
 - ・奏者が複数の場合、奏者の間隔を十分に確保します。
 - ・楽屋やトイレの密を避けるために、狭い会場や出演組数が多い会場では着替えを禁止します
 - ・出演者の待機場所および演奏後の退出方法などについて、人と人の接触度を減らすように工夫します。また詳細なタイムスケジュールを作成して人の流れをスムーズにするなど、会場に応じて綿密に準備します。
 - ・ロビーで来場者と交歓する際には、必ずマスクを着用するものとします。
- (3) お客様自身およびお客様の接遇時に関すること
- ・お客様および会場スタッフは常時マスクを着用するものとします。
 - ・入場するお客様に十分な間隔をあげていただきます。
 - ・お客様は外出前に体温を測定し、37.5℃以上あった場合は来場を取り止めていただきます。
 - ・チケットのもぎりは行いません。
 - ・プログラムやチラシの手渡しは行いません。
 - ・楽屋訪問はお断りします。
 - ・ロビーで出演者と交歓する際には、必ずマスクを着用するものとします。
 - ・「ブラヴォー」などの声掛けはマスク越しに行うものとします。
 - ・お客様同士の会話をなるべく控えていただきます。
2. その他
- ・本ガイドラインは6月1日時点で定めたものですので、11月上旬の会期までに新型コロナウイルスの感染状況に変化があった場合は見直しを行い、ホームページ上に公表致します。
 - ・いずれの企画も直前に中止或いは内容の変更があり得ることをご了解下さい。

以上